

ダントリウムカプセル 25mg

【この薬は？】

販売名	ダントリウムカプセル 25mg Dantrium Capsules 25mg
一般名	ダントロレンナトリウム水和物 Dantrolene Sodium Hydrate
含有量 (1 カプセル中)	25mg

患者向医薬品ガイドについて

患者向医薬品ガイドは、患者の皆様や家族の方などに、医療用医薬品の正しい理解と、重大な副作用の早期発見などに役立てていただくために作成したものです。

したがって、この医薬品を使用するときに特に知っていただきたいことを、医療関係者向けに作成されている添付文書を基に、わかりやすく記載しています。

医薬品の使用による重大な副作用と考えられる場合には、ただちに医師または薬剤師に相談してください。

ご不明な点などありましたら、末尾に記載の「お問い合わせ先」にお尋ねください。

さらに詳しい情報として、PMDA ホームページ「医薬品に関する情報」
<https://www.pmda.go.jp/safety/info-services/drugs/0001.html> に添付文書情報が掲載されています。

【この薬の効果は？】

- ・この薬は、骨格筋弛緩剤（鎮けい剤）、悪性症候群治療剤というグループに属する薬です。
- ・この薬は、骨格筋と中枢神経のカルシウムイオン濃度を抑えることで、筋肉のこわばり、痙性麻痺（けいせいまひ）などを和らげたり、悪性症候群を改善したりする働きがあります。
- ・次の病気の人に処方されます。

下記疾患に伴う痙性麻痺

脳血管障害後遺症、脳性麻痺、外傷後遺症（頭部外傷、脊髄損傷）、頸部脊椎症、後縦靱帯骨化症、脊髄小脳変性症、痙性脊髄麻痺、脊髄炎、脊髄症、筋萎縮性側索硬化症、多発性硬化症、スモン（SMON）、潜水病

全身こむら返り病悪性症候群

悪性症候群

- ・この薬は、体調がよくなったと自己判断して使用を中止したり、量を加減したりすると病気が悪化することがあります。指示どおりに使用し続けることが重要です。

【この薬を使う前に、確認すべきことは？】

○次の人は、この薬を使用することはできません。

- ・閉塞性肺疾患や心臓の障害のために、心臓の機能がひどく低下している人
- ・筋無力症状の人
- ・肝臓に障害のある人
- ・過去にダントリウムカプセルに含まれる成分で過敏症を経験したことがある人

○次の人は、特に注意が必要です。使い始める前に医師または薬剤師に教えてください。

- ・慢性下痢症状がある人
- ・イレウスのある人
- ・腎臓に障害のある人
- ・過去に肝臓に障害があった人
- ・妊婦または妊娠している可能性のある人
- ・授乳中の人

○この薬には併用を注意すべき薬があります。他の薬を使用している場合や、新たに使用する場合は、必ず医師または薬剤師に相談してください。

【この薬の使い方は？】

●使用量および回数

飲む量は、あなたの症状などにあわせて、医師が決めます。
通常、成人の飲む量および回数は、次のとおりです。

〔痙性麻痺、全身こむら返り症の場合〕

	初期量	維持量	最高使用量
1 日量	1 錠	1 週ごとに 1 錠ずつ増量して維持量を決める	6 錠
飲む回数	1 日 1 回	1 日量を 2 ～ 3 回に分けて飲みます。	1 日量を 3 回に分けて飲みます。

〔悪性症候群の場合〕

1 日量	3 ～ 6 錠
飲む回数	1 日量を 3 回に分けて飲みます。

●どのように飲むか？

コップ 1 杯程度の水またはぬるま湯で飲んでください。

●飲み忘れた場合の対応

決して2回分を一度に飲まないでください。気がついた時に、1回を飲んでください。ただし、次の飲む時間が近い場合は1回とばして、次の時間に1回分飲んでください。

●多く使用した時（過量使用時）の対応

異常を感じたら、医師または薬剤師に相談してください。

【この薬の使用中に気をつけなければならないことは？】

- ・眠気があらわれたり、注意力・集中力・反射能力などが低下することがあるので、自動車の運転などの危険を伴う機械の操作は行わないようにしてください。
- ・妊婦または妊娠している可能性がある人は医師に相談してください。
- ・妊娠する可能性のある女性は、この薬の使用のおよび使用終了から6か月間は適切な避妊を行ってください。
- ・男性は、この薬の使用のおよび使用終了から3か月間はバリア法（コンドーム）を用いて避妊を行ってください。
- ・授乳している人は医師に相談してください。
- ・他の医師を受診する場合や、薬局などで他の薬を購入する場合は、必ずこの薬を飲んでいることを医師または薬剤師に伝えてください。
- ・肝機能の検査（血液検査）が定期的に行われます。

副作用は？

特にご注意ください重大な副作用と、それぞれの主な自覚症状を記載しました。副作用であれば、それぞれの重大な副作用ごとに記載した主な自覚症状のうち、いくつかの症状が同じような時期にあらわれることが一般的です。このような場合には、ただちに医師または薬剤師に相談してください。

重大な副作用	主な自覚症状
黄疸 おうだん	白目が黄色くなる、皮膚が黄色くなる、尿の色が濃くなる、体がかゆくなる
肝障害 かんしょうがい	疲れやすい、体がだるい、力が入らない、吐き気、食欲不振
PIE症候群 ぴーあいーしょうこうぐん	発熱、咳、息苦しい、息切れ
胸膜炎 きょうまくえん	発熱、胸の痛み
イレウス	便やおならが出にくい、吐き気、嘔吐（おうと）、お腹が張る、腹痛
呼吸不全 こきゅうふぜん	息苦しい、息切れ
ショック	冷汗が出る、めまい、顔面蒼白（そうはく）、手足が冷たくなる、意識の消失
アナフィラキシー	全身のかゆみ、じんま疹、喉のかゆみ、ふらつき、動悸（どうき）、息苦しい

以上の自覚症状を、副作用のあらわれる部位別に並び替えると次のとおりです。
これらの症状に気づいたら、重大な副作用ごとの表をご覧ください。

部位	自覚症状
全身	体がかゆくなる、疲れやすい、体がだるい、力が入らない、発熱、冷汗が出る、ふらつき
頭部	めまい、意識の消失
顔面	顔面蒼白
眼	白目が黄色くなる
口や喉	吐き気、嘔吐、咳、喉のかゆみ
胸部	息苦しい、息切れ、胸の痛み、動悸
腹部	食欲不振、お腹が張る、腹痛
手・足	手足が冷たくなる
皮膚	皮膚が黄色くなる、全身のかゆみ、じんま疹
便	便やおならが出にくい
尿	尿の色が濃くなる

【この薬の形は？】

形状	硬カプセル剤 
P T P シート	
長径	15.7mm
重さ	290mg
色	だいたい色／うすいかっ色
識別コード	ダントリウム

【この薬に含まれているのは？】

有効成分	ダントロレンナトリウム水和物
添加剤	乳糖水和物、トウモロコシデンプン、タルク、ステアリン酸マグネシウム、ラウリル硫酸ナトリウム、赤色 3 号、黄色 5 号、ゼラチン

【その他】

●この薬の保管方法は？

- ・直射日光と湿気を避けて室温（1～30℃）で保管してください。
- ・子供の手の届かないところに保管してください。

●薬が残ってしまったら？

- ・絶対に他の人に渡してはいけません。
- ・余った場合は、処分の方法について薬局や医療機関に相談してください。

【この薬についてのお問い合わせ先は？】

- ・症状、使用方法、副作用などのより詳しい質問がある場合は、主治医や薬剤師にお尋ねください。
- ・一般的な事項に関する質問は下記へお問い合わせください。

製造販売会社：株式会社オーファンパシフィック

(<http://www.orphanpacific.com/index.html>)

DIセンター

電話番号：0120-889-009

受付時間：9:00～17:00（土・日・祝日・社休日を除く）